

工事請負契約の変更理由等

(契約金額の変更を伴うもの)

(発注担当課：下水道施設課)

1 工 事 名 : 3-1 災害用マンホールトイレ設置工事

2 工事場所 : 上尾市大字大谷本郷地内

3 工 種 : 土木一式工事
(建設業法上の28分類)

4 変更契約内容

	変 更 前	変 更 後
工 期	令和 3 年 5 月 2 7 日から 令和 3 年 9 月 3 0 日まで	令和 一 年 一 月 一 日から 令和 一 年 一 月 一 日まで
契 約 金 額 (税 込)	1 7 , 7 3 8 , 6 0 0 円	1 8 , 0 8 0 , 7 0 0 円
工 事 概 要	工事延長L=57.0m 污水管布設工 (PRP φ 450mm) 38.1m 污水管布設工 (PRP φ 200mm) 14.2m 污水管布設工 (VU φ 200mm) 1.9m 取水管布設工 (PE φ 50mm) 23.0m 組立 1 号マンホール設置工 4箇所 マンホールトイレ設備工 16箇所 付帯工 1式	工事延長L=一 m 污水管布設工 (PRP φ 450mm) 一 m 污水管布設工 (PRP φ 200mm) 一 m 污水管布設工 (VU φ 200mm) 一 m 取水管布設工 (PE φ 50mm) 21.0m 組立 1 号マンホール設置工 一箇所 マンホールトイレ設備工 一箇所 付帯工 1式 (新規)防火水槽清掃工 1式

5 変更理由

下記の事由により、数量及び金額の変更を行う。

○事前調査及び試掘調査の結果、

- ・既設污水管の管底高さにおいて、当初設計と現況の数値に差異が認められたため、計画管底高を変更する。これに伴い、土工の数量を変更する。
- ・取水管 (PE φ 50mm) において、当初は体育倉庫建物の基礎の影響を考慮し迂回する設計としていたが、体育建物基礎の影響が無く、かつ管渠延長を最短ルートで施工可能となるため、取水管布設工の数量を減工する。

○マンホールトイレの取水源となる防火水槽に取水管を接続する際、水槽内に多くの土砂が堆積しており排水・清掃が必要となったため、水替工及び清掃工を増工する。合わせて、取水管接続後に水槽内へ水を溜める必要があるため、水槽内注水工を増工する。

以上の内容より、増額変更とする。

注) 本様式は、全ての変更契約の起案書に添付すること。なお、契約金額が 250 万円を超える工事で契約金額の変更を伴うものについては、法に基づき公表するので、このファイルを契約検査課に提出すること。